

令和2年度 事業報告

《 法 人 》

1 重要な決議事項の経過

(1) 理事会・評議員会

令和2年 6月 8日(月) 理事会

場 所 定款第30条第3項に基づき決議の省略(文書会議)

協議事項 定時評議員会の招集について

令和元年度 事業報告・収支決算について

監査報告

令和2年度 1次補正収支予算について

評議員選任・解任委員会 委員の選任について

就業規則の一部改正について

臨時職員取扱要綱の一部改正について

令和2年 6月24日(水) 定時評議員会

場 所 定款第14条第4項に基づき決議の省略(文書会議)

協議事項 令和元年度 事業報告及び収支決算について

監査報告

令和2年度 1次補正収支予算について

令和2年12月9日(木) 理事会

場 所 みずほの里 大会議室

協議事項 理事長等職務の執行状況報告について

臨時職員取扱要綱の一部改正について

継続雇用制度実施規程の一部改正について

みずほの里ナースコールシステム更新工事に関する

事前承認について

就業規則の一部改正について

理事の退任及び選任について

施設長の任免について

評議員会の招集について

令和2年12月17日(木) 評議員会

場 所 定款第14条第4項に基づき決議の省略(文書会議)

協議事項 理事の退任及び選任について

令和3年 3月12日（金） 理事会

場 所 みずほの里 大会議室

協議事項 評議員会の招集について

令和2年度2次補正収支予算について

令和3年度 事業計画について

経理規程の一部改正について

令和3年度収支予算について

ひいなの里建設資金借入れ金の適用利率の変更について

就業規則の一部改正について

理事等職務権限規程の一部改正について

施設長の任免について

令和3年 3月24日（水） 評議員会

場 所 定款第14条第4項に基づき決議の省略（文書会議）

協議事項 令和2年度2次補正収支予算について

令和3年度事業計画について

経理規程の一部改正

令和3年度収支予算について

ひいなの里建設資金借入れ金の適用利率の変更について

(2) 経営会議（月1回：計12回）

理事等職務権限規程が定める理事担当業務の進捗状況管理や法人経営（収入管理、サービス管理等）に関する事項の検討協議を実施した。

2 事業運営上生じた重要案件

運営上生じた重要案件はございません

3 監事監査、法人一般指導監査及び実地指導等における指摘事項

(1) 内部監査 10/8,9（業務）

(2) 監事監査 5/14,15（会計・業務監査）

(3) 法人監査 法人一般指導監査 11/26

(4) 実地指導 みずほの里（長期、短期 11/26）

ながすずの里（長期、GH、小多機、居宅 12/18）

上記、施設実地指導における大きな是正事項等はありません

4 その他役員会等から報告を求められた事項

報告等の請求はございません

5 法人事業報告

(1) 経営基盤の安定

法人全体の事業収入については、新型コロナウイルス感染症等が蔓延するなか大きな影響もなく当初予算のとおり達成となった。また、令和2年度は、新型コロナウイルス感染症緊急包括支援に関する助成として介護職員等への慰労金の他、各事業所へ感染症対策費及び環境整備費として総額 約 13,500 千円の繰入があった。事業支出については大きな支出や修繕等もなく、利益（当期末事業活動増減差額）の確保に至った。

また、令和2年度は、拠点の黒字化及びサービスの向上を目的にながすずの里をみずほの里施設のサテライト化事業の推進のため、法人内に検討委員会を設置、施設間の連携や業務の見直し等を実施した。

また、法人経営に関する会議の定期開催、理事担当業務における法令遵守・組織統治、財務管理、人事労務管理、リスク管理、人材教育研修管理、地域公益活動管理、介護サービス管理について進捗管理を実施した。

(2) 施設整備

経年劣化等に伴う施設及び設備については、当初計画予算のとおり、補修工事などを実施し設備保全に努めた。

(3) 法人本部事務局体制の確立

法人の諸課題や令和3年度介護報酬改定への協議及び事業所での対応策については、経営企画室にて検討協議を実施した。

組織統治に係る事業所への内部監査の実施、昨年度同様に組織風土及び利用者の権利擁護等について実施、年度内の改善に至った。

また、法人本部主導による大口取引業者とのサービス検討会の実施、財務会計については会計事務所との連携、人事労務については社会保険労務士事務所など専門家の支援による適正な業務管理を実施した。

(4) 人材育成

コロナ禍のなか、外部団体が主宰する研修会への参画が自粛されるなか、Webリモート研修会として年間計画のとおり、新人職員研修会・階層別研修会として中級研修・上級研修・管理職研修を実施、新人職員への対応についてはプリセプター

制度による指導及び法人巡回指導者による定期的な打合せによる多数の関わりを持った育成支援体制を継続した。また、昨年度同様、人事考課制度の向上のため、副主任以上を対象に外部講師（社会保険労務士）による考課者研修会の実施も実施した。

（5）選ばれる施設・選ばれる職場

働き方改革・法律改正に伴うワークライフバランスの整備を実施、働く女性の支援として山形県で52社目、上山市内の企業としては初めてとなる「くるみんマーク」を取得した。また、高齢者雇用及び賃金体系の再構築として作業部会を立上げ制度設計し制度を構築した。

令和2年度厚生労働省 老人保健健康増進等に係る東北地方における高齢者等人材確保事業の実施施設として事業に参画、株式会社みずほ情報総研、上山市、上山市社会福祉協議会、宮川3地区会の協力及び山形県、山形県社会福祉協議会の協賛のもと、福祉施設で働く高齢者等人材の役割を構築、職場環境、教育研修体系の整備を実施した上で宮川地区の高齢者3名（非常勤）を雇用した。

また、山形労働局及びハローワーク山形、福祉人材センターとの協働で施設見学会等の開催を実施、マイナビ新採就職サイトを利用した求人活動を継続し、介護職員等の確保に努めた。

令和2年度も介護職員実務者研修対象者2名へ奨学貸付制度による受講費用への一部貸付を実施した。

（6）IT化推進

新型コロナウイルス感染症による行動自粛に際し、Webリモート会議の機材を3拠点で導入、会議等で活用した。ホームページやソーシャルメディアネットワークなども有効的に活用し、定期的な法人、施設情報（地域貢献等）、求人情報等を適宜、発信した。インスタグラムでの情報発信については現在、3、200件を超え山形県の社会福祉法人で一番のフォロワー数になった。

（7）社会福祉法人としての公益的な取組みの検討

法人の地域貢献委員会を開催し、拠点における公益的な取組の推進や進捗管理を実施したが、新型コロナウイルス感染症の拡大防止の観点より、自粛等により地域交流が計画のとおり実施できなかった。

社会福祉法人として低所得者への利用者負担軽減制度を各拠点で実施、感染症の状況を見ながら一部、認知症カフェの開催、ひいなの里拠点 高齢者会食会の代替事業として施設周辺地区会の高齢世帯へ在宅生活を支援する資料（栄養・運動・粗品等）を配布、地区会及び地域住民との連携を深めた。

関係機関と連携して行政が主催する介護保険事業運営協議会や在宅医療連携推進会議、地域包括支援に関するネットワーク会議など、市町村の介護保険計画等の策定、地域福祉向上のため積極的に参画した。

新型コロナウイルス感染症の拡大により、地域行事、施設行事及び喀痰吸引等研修会が自粛並びに中止となる現況、一部、感染防止策を講じ行政が主宰する地域行事には参画、例年のように積極的な地域支援及び地域行事への参画、交流が実施できなかつた。

《 みずほの里 》

1 経営基盤の安定

長期入所平均稼働率 97.9% (前年 96.8%)、短期入所平均稼働率 92.4% (前年 89.5%)、通常規模型デイ平均稼働率 86.5% (前年 88.7%)、認知症対応型デイ平均稼働率 54.1% (前年 60.8%)、GH平均稼働率 97.1% (前年 99.0%)、居宅介護担当確保 1,231 件 (前年 1,450 件) となった。

長期入所は退所が 22 名 (前年 33 名) と減少し、また、速やかな入所で目標 (97.0%) を上回り、施設全体の収入 (みずほの里全体の予算収入達成率 99.9%) を支えた。短期入所は年度当初のコロナ禍による利用控えがありながら 7 月以降に利用者を確保し、前年を上回ったが目標 (95.0%) には届かなかつた。通常規模型デイと認知症デイも年度当初の利用控えの影響が残つた。特に認知症デイは利用者の入院・入所等が続き、後期よりサービス内容を軽度の認知症の方の進行予防に一部修正し、職員配置も変えて収支の改善に取り組んだ。グループホームは入退所が 8 名 (前年 5 名) と増えて、目標 (98.8%) を下まわつた。居宅介護支援事業所は、ケアマネジャー 1 名の配置を 4 月から居宅ながすずに異動し、4 名から 3 名体制に変更したが全月で目標収入を上回ることができた (居宅の予算収入達成率 110.1%)。

(1) 長期入所 (地域密着型特別養護老人ホームも含む)

利用状況

	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月
利用延人数	2,935	3,077	2,940	2,992	3,065	2,926
平均入所者数	97.8	99.2	98.0	96.5	98.8	97.5
稼働率	97.8	99.2	98.0	96.5	98.8	97.5
平均介護度	4.13	4.13	4.14	4.16	4.17	4.17

	10月	11月	12月	1月	2月	3月
利用延人数	3,018	2,912	3,039	3,074	2,766	3,011
平均入所者数	97.3	97.0	98.0	99.1	98.7	97.1
稼働率	97.3	97.0	98.0	99.1	98.7	97.1
平均介護度	4.17	4.15	4.13	4.12	4.12	4.16

- ① 延利用者数 35,755人
 ② 平均入所者数 97.9人/日
 ③ 平均稼働率 97.9%
 ④ 平均介護度 4.14 (各月末時点平均)
 ⑤ 利用定員数 広域型80人、地域密着型20人

長期入所待機者数

(3月末現在)

	介護度1	介護度2	介護度3	介護度4	介護度5	合計
上山市	15	22	97	37	25	196
市外	1	0	1	1	2	5
合計	16	22	98	38	27	201

- ① 内訳 (上山市内) 男性 60人 女性 136人
 ② (上山市外) 男性 1人 女性 4人

(2) 短期入居

利用状況

	4月	5月	6月	7月	8月	9月
利用延人数	536	486	535	581	557	571
平均利用者数	17.9	15.7	17.8	18.7	18.0	19.0
稼働率	89.3	78.4	89.2	93.7	89.8	95.2
	10月	11月	12月	1月	2月	3月
利用延人数	631	571	600	543	545	592
平均利用者数	20.4	19.0	19.4	17.5	19.5	19.1
稼働率	101.8	95.2	96.8	87.6	97.3	95.5

- ① 延利用人数 6,748人
 ② 平均利用者数 18.5人/日
 ③ 平均稼働率 92.4%
 ④ 3月末登録者数 158人
 ⑤ 利用定員数 20人

(3) 通常規模型デイサービスまる

利用状況

	4月	5月	6月	7月	8月	9月
利用延人数	599	619	679	697	687	691
平均利用者数	23.0	23.8	26.1	25.8	26.4	26.6
稼働率	76.8	79.4	87.1	86.0	88.1	88.6
	10月	11月	12月	1月	2月	3月
利用延人数	722	672	686	618	634	717
平均利用者数	26.7	26.9	27.4	25.8	26.4	26.6
稼働率	89.1	89.6	91.5	85.8	88.1	88.5

- ① 延利用人数 8,021人
- ② 平均利用者数 25.9人/日
- ③ 平均稼働率 86.5%
- ④ 3月末登録者数 100人
- ⑤ 利用定員数 30人/日

(4) 認知症対応型デイサービスはなまる

利用状況

	4月	5月	6月	7月	8月	9月
利用延人数	175	175	191	200	192	196
平均利用者数	6.7	6.7	7.3	7.4	7.4	7.5
稼働率	56.1	56.1	61.2	61.7	61.5	62.8
	10月	11月	12月	1月	2月	3月
利用延人数	198	172	156	123	113	125
平均利用者数	7.3	6.9	6.2	5.1	4.7	4.6
稼働率	61.1	57.3	52.0	42.7	39.2	38.6

- ① 延利用人数 2,016人
- ② 平均利用者数 6.4人/日
- ③ 平均稼働率 54.1%
- ④ 3月末登録者数 15人
- ⑤ 利用定員数 12人/日

(5) グループホームみずほ

利用状況

	4月	5月	6月	7月	8月	9月
利用延人数	538	558	521	545	515	523
平均利用者数	17.9	18.0	17.3	17.5	16.6	17.4
稼働率	99.6	100.0	96.4	97.6	92.2	96.8
	10月	11月	12月	1月	2月	3月
利用延人数	545	529	552	545	481	532
平均利用者数	17.5	17.6	17.8	17.5	17.1	17.1
稼働率	97.6	97.9	98.9	97.6	95.4	95.3

- ① 延利用人数 6,384人
- ② 平均利用者数 17.4人/日
- ③ 平均稼働率 97.1%
- ④ 平均介護度 2.35 (各月末時点平均)
- ⑤ 利用定員数 18人/2ユニット

(6) 居宅介護支援事業所みずほ

介護度別ケアプラン作成件数

(単位：件)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月
要支援1・2	3	3	3	3	3	3
要介護1	40	41	40	43	42	40
要介護2	24	25	30	28	27	27
要介護3	19	20	21	23	21	21
要介護4	11	10	10	10	11	12
要介護5	3	3	3	3	3	2
みなし	1	2	2	0	0	0
	10月	11月	12月	1月	2月	3月
要支援1・2	3	3	3	4	3	2
要介護1	40	38	40	36	37	38
要介護2	27	27	28	27	29	28
要介護3	22	25	20	19	20	20
要介護4	12	12	12	11	9	10
要介護5	3	3	3	3	3	3
みなし	2	1	0	1	1	2

- ① 介護保険認定確保延人数 1,231人

② 介護予防認定確保延人数

36人

要介護認定調査件数

(単位：件)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月
在宅	3	5	1	5	3	5
	10月	11月	12月	1月	2月	3月
在宅	3	5	5	1	1	2

① 年間調査合計39件

2 施設整備

経年劣化による建物の補修と設備の修繕は、緊急性の高いものから行った。屋根、天井、壁、トイレ、水栓、電気錠、入浴機器等全般に渡った。

ベッドについて、リシヨナーネ（分離型ベッド（介護ロボット））4台、超低床ベッド2台、計6台の入れ替えを計画通り実施した。

3 人材育成

コロナ禍のため法人内の研究発表は、次年度6月に移行した。

年度当初に法人で会議・研修のためのリモート機材が整備され、上半期より積極的にリモートによる外部研修等を受講した。リモート研修にて、キャリア段位制度のアセッサー（評価者）1名の養成ができた。施設内で下半期の個人目標作りを一部職員で試行しOJTに取り組んだ。

外部研修の多くが中止となったが、毎月の施設内研修で短時間の研修を工夫し、これまでにない優れた映像教材からの学びがあり、参加率も上がった。法人内の他施設実習は新人職員の他施設見学を兼ねて実施し、コロナ禍のため3月の新人研修で出来なかった法人内の他施設を知る機会とした。教育研修委員会で介護福祉士受験勉強会を11月～1月に開催し資格取得につなげた。

新人職員育成のプリセプター制度において、巡回指導者と協力し課題を早期に把握し適切なサポートに努めた。新人職員の定着率は2年連続で100%となった。

リスクマネジメント委員会では、昨年度に引き続きリスクマネジメントレポート及びヒヤリハット報告を奨励し、リスクマネジメントレポートは昨年比158件増の1,028件、ヒヤリハットは昨年比166件増の966件、合計1,994件と過去最多の報告があり、リスクの意識化と課題の明確化を図った。「小さな事故」を見逃さない意識化に取り組み、リスクマネジメントレポートは事故分類「外傷等」の約8割が皮下出血の報告となった。その結果、特に上半期の重大事故（骨折事故）は0件となった。また、「リスクだより」を発行し、事故発生時の家族連絡のポイントを明らかにしてリスクコミュニケーションの充実に取り組んだ。

4 選ばれる施設・選ばれる職場

年度当初より朝礼にて接遇の読み合わせを行い、各部署の月目標にも掲げて取り組んだ。

記録部会にて、ケアマネジメントにつながる記録の充実に取り組んだ。排泄改善計画部会では排泄のケアマネジメントの改善を図った。

口腔ケアは歯科衛生士より特別養護老人ホーム、グループホーム、デイにおいて取り組み、肺炎の減少など成果を得た。デイでは利用者確保にもつながった。職員ミーティングにおける周知の他、入所部門で洗面所に口腔ケアのポイントを掲示し「ケアの見える化」に取り組んだ。

ナースコールシステムの入れ替えについて準備を進めたが、コロナ禍の影響により次年度当初の入替え計画とした。また、山形県の介護ロボット導入補助金を受けてリショーネ（分離型ベッド）4台を追加購入し、介護労働環境とケアの改善につづけた。

安全衛生委員会で昨年度に引き続き夏季に塩分タブレットを各部署に配布し、また、感染対策を講じた上でメンタルヘルスの読み物や人気コミックを休憩所に配置し、職員の長期化する自粛生活に配慮した。「安全衛生委員会だより」を刊行し、新人歓迎会など行えない状況で新人職員の紹介を行い交流を図った。マスクで耳が痛くならないマスク止めも希望者に配布した。

感染症対策委員会では、夏期に利用者家族と職員で計45台の扇風機を持ち寄り換気を促し、コロナ対策と暑さ対策を両立させた。利用者の生活環境も見直し、対面にならない座席配置と日中5回の換気を習慣化した。感染対策のフェーズ表やBCP（事業継続計画）の検討を重ね、職員一斉メールや利用者家族への依頼文書を何度も発出し意識化に取り組んだ。

看取り介護は、長期入所で22名の退所中17名を、グループホームでは8名の退所中2名を施設にて看取って、利用者・家族のニーズに応えるよう努めた。

令和2年度の厚労省・老人保健健康増進事業「東北地方における介護未経験の高齢者人材等の確保及び業務分担に係る好事例事業者の取組の分析等に関する調査研究事業」に取り組み、介護助手として3名、介護職員（非常勤）として1名の雇用実績を得た。また、この人材確保の手法を市内に広めていくことが上山市第8期介護保険事業計画に掲げられた。

5 IT化推進

前述の通り山形県の介護ロボット導入補助金を受けてリショーネ（分離型ベッド）4台を追加購入し、介護労働環境とケアの改善につなげた。年度当初に法人で会議・研修のためのリモート機材が整備され、上半期より積極的に法人内会議・研修、外部研修等リモートで取り組んだ。

6 みゆき会グループ、自治体、他関係機関との連携強化

コロナ禍の中であったが、昨年度に引き続き上山市社会福祉協議会、上山市と連携し、生活支援サポーター養成講座（2回）の開催に協力した。また、メール等にてかみのやま医療介護施設連携連絡会の各施設と連絡をとり、上山市社会福祉協議会、上山市の意向を受けて地域の買い物送迎支援の実現に取り組んだ。しかし、第4波の拡大により次年度に持ち越しとなっている。

7 社会福祉法人（施設）としての公益的取組の推進

コロナ禍の中、夏祭りは21年目にして初の中止とし施設内行事に切り替えた。上山市の委託を受けた高齢者会食懇談会も中止となったが、中止になる旨と免疫力を高める食事と体操のお知らせを9月1日付で市内全戸回覧とし活動に代えた。介護・看護等の実習は、山形県の新型コロナウイルス注意・警戒レベルが3から2に下がった状況で可とし、山辺高校、東北文教大、上山高等養護学校から受け入れを行った。出前講座も感染対策を講じた上で公民館で3回実施した。3名の山形県認知症介護指導者が山形県認知症介護実践者研修等で講師を務めた。

7月28日（火）の大雨に際し、特別養護老人ホーム蓬仙園より利用者5名、職員2名、計7名の避難を受け入れた。

社会福祉法人の利用者負担軽減事業を17名の利用者に対して実施した。また、自主事業としてのデイサービスの総合事業対象者1名への負担軽減を行った。

8 その他

(1) みずほの里 施設整備等

月 日	工事名等	請 負 業 者	金額 (税込)
4月23日 (木)	デイサービス自動ドア 部品交換	ナブコシステム(株)	39,600円
5月8日 (金)	グループホーム浴室グレーチング交換	羽陽建設(株)	77,000円
5月14日 (木)	特養・水栓部品の交換	遠藤設備(株)	41,800円
5月18日 (月)	特養・電気錠の交換	(有)ロック	137,280円
5月18日 (月)	ユニット特養・機械浴の給湯ホース交換	岡崎医療(株)	89,496円
5月28日 (木)	壁、天井の張り替え工事	羽陽建設(株)	66,000円
6月10日 (水)	グループホーム中庭外壁補修工事	羽陽建設(株)	71,500円

6月22日(月)	グループホーム・ブラインド交換工事	㈱インテリアカンノ	150,000円
6月22日(月)	厨房 スチームコンベクション修理	タニコー(株)	135,300円
7月7日(火)	洗面台配管交換、厨房空調漏水修理工事	遠藤設備㈱	38,500円
7月8日(水)	厨房 排水トラップ交換	遠藤設備㈱	143,000円
7月9日(木)	厨房 食器洗浄機修理	ホシザキ東北(株)	58,311円
7月15日(水)	ユニット給湯ボイラー修理	遠藤設備㈱	82,500円
8月21日(金)	デイまる ブランケットライント改修工事	㈱ユアテック	44,000円
9月3日(木)	屋根漏水補修	羽陽建設㈱	34,100円
9月16日(水)	トイレ 便座交換	遠藤設備㈱	37,400円
9月29日(火)	特養ダイルーム 照明器具LED改修工事	東北電化工業㈱	77,000円
10月12日(月)	厨房 冷蔵庫・冷凍庫の部品交換	ホシザキ東北(株)	66,242円
10月16日(金)	非常口電気錠交換	(有)ロック	71,500円
10月20日(火)	グループホーム給湯配管修繕工事	遠藤設備㈱	52,800円
10月28日(水)	洗濯用水栓部品改修工事	遠藤設備㈱	49,500円
11月2日(月)	給湯発生機缶水循環ポンプ部品取替え工事	㈱朝日工業社	178,200円
11月9日(月)	天井吊り下げ照明器具LED交換工事	東北電化工業㈱	176,000円
11月26日(木)	ユニット給湯ボイラー修理、職員用トイレ修理	遠藤設備㈱	99,000円
12月2日(水)	火災通報専用電話入替え	山形ニッタン㈱	187,000円
12月24日(木)	汚物処理室水栓部品交換、浴室給湯配管漏水修理	遠藤設備㈱	67,100円
1月13日(水)	正面玄関ポーチのドレーン融雪ヒーター入替え	東北電化工業㈱	73,700円
1月26日(火)	グループホーム流しシンクの混合水栓部品交換	遠藤設備㈱	88,000円
2月2日(火)	特養・デイまるの手洗い器配管	遠藤設備㈱	44,000円

	交換		
2月8日(月)	浴室ガラス扉の戸車交換	羽陽建設(株)	36,300円
2月17日(水)	水栓部品交換	遠藤設備(株)	61,600円
2月18日(木)	機械浴部品交換	岡崎医	127,600円
2月26日(金)	屋根補修工事	羽陽建設(株)	33,000円
3月1日(月)	天井補修工事	羽陽建設(株)	52,800円

(2) みずほの里 諸行事

月 日	行 事 名	会 場	備 考
5月	家族会総会		書面開催
8月 7日(金)	ミニ 夏まつり	陽だまりの広場	施設内行事
8月27日(木)	法要(長期入居・GH)	仏間	久昌寺より
9月 1日(火)	食懇談会中止と免疫力を高める 体操と食事のお知らせを市内全 戸回覧(市委託)		蓬仙園と共同作成し た
9月15日(火)	敬老会(みずほ・GH)	各クラスタ・ユニ ット	施設内行事(寿賀者の 家族のみ一部参加)
11月5日(木)	火災避難訓練(日中想定)(みず ほ・GH)	みずほ・GH	通報避難、昇降訓練 (施設職員、消防署職 員)
3月5日(金)	家族介護教室(市委託)	市保健センター	市民参加者21名

(3) アクシデント状況

報告書数 1,994件(内ヒヤリハット966件)

骨折事故等 4件

(座骨及び左恥骨骨折1件、左第4指基節骨骨折1件、左大腿骨転子部骨折2件)

(4) 苦情対応

苦情件数 9件

(職員の待遇に関する事4件、サービスの質や量に関する事2件、その他に関する事3件)

(5) 車両事故

事故件数 9件（内、人身事故 0件）

（縁石・柱等に車体が接触した事故6件、リフトと車イスが接触しリフトのカバーが破損した事故1件、後進の際に職員通勤車両と接触した事故1件、リフトに雑巾がはさまった事故1件）

《ひいなの里》

1 経営基盤の安定

長期入所平均稼働率97.0%（前年97.4%）、短期入所平均稼働率94.6%（前年95.9%）、通常規模型デイ平均稼働率80.9%（前年83.1%）、認知症対応型デイ平均稼働率71.7%（前年67.2%）、小多機平均稼働率81.6%（前年68.0%） 居宅介護担当確保1,161件（前年1,229件）となった。

長期入所は年間を通して入院者が多かったこと、新型コロナ感染予防のため空床利用を控えたことで目標稼働に届かなかった。短期入所は年度当初は新型コロナの影響で一時的に稼働が低下したがその後回復し目標を達成できた。通所介護も年度当初の新型コロナの影響と、年間を通して自己都合、体調不良等による当日キャンセルや入院、短期入所利用者の増加等により目標に届かなかった。認知症対応型通所介護は年間を通して大きな波が無く安定した稼働で目標を達成した。小多機は特養入所等による利用中止者が多く目標登録者数に届かなかった。居宅も特養入所、入院、逝去によるケアプラン作成数の減少が新規作成数を上回り目標を達成できなかった。

（1）長期入所 利用状況

	4月	5月	6月	7月	8月	9月
利用延人数	838	857	784	892	882	848
平均入所者数	27.9	27.6	26.1	28.8	28.5	28.3
稼働率	96.3	95.3	90.1	99.2	98.1	97.5
平均介護度	3.6	3.7	3.7	3.6	3.7	3.8
	10月	11月	12月	1月	2月	3月
利用延人数	870	867	891	882	804	856
平均入所者数	28.1	28.9	28.7	28.5	28.7	27.6
稼働率	96.8	99.7	99.1	98.1	99.0	95.2
平均介護度	3.9	3.9	3.9	3.9	3.9	3.9

- ① 延利用者数 10,271人
- ② 平均入所者数 28.1人/日
- ③ 平均稼働率 97.0%
- ④ 平均介護度 3.79
- ⑤ 利用定員数 29人

長期入所待機者数 (3月末現在)

要支援等	介護度1	介護度2	介護度3	介護度4	介護度5	合計
0	0	1	33	24	11	69

- ① 内訳 男性 15人 女性 54人

(2) 短期入所

利用状況

	4月	5月	6月	7月	8月	9月
利用延人数	551	583	584	610	614	633
平均利用者数	18.4	18.8	19.5	19.7	19.8	21.1
稼働率	87.5	89.6	92.7	93.7	94.3	100.5
	10月	11月	12月	1月	2月	3月
利用延人数	614	602	616	645	578	619
平均利用者数	19.8	20.1	19.9	20.8	20.6	20.0
稼働率	94.3	95.6	94.6	99.1	98.3	95.1

- ① 延利用人数 7,249人
- ② 平均利用者数 19.9人/日
- ③ 平均稼働率 94.6%
- ④ 3月末登録者数 110人
- ⑤ 利用定員数 21人

(3) 通常規模型デイサービスひいな

利用状況

	4月	5月	6月	7月	8月	9月
利用延人数	494	506	524	531	532	548
平均利用者数	19.0	19.5	20.2	19.7	20.5	21.1
稼働率	76.0	77.8	80.6	78.7	81.8	84.3
	10月	11月	12月	1月	2月	3月
利用延人数	556	508	505	498	513	537
平均利用者数	20.6	20.3	20.2	20.8	21.4	19.9
稼働率	82.4	81.3	80.8	83.0	85.5	79.6

- ① 延利用人数 6, 252人
- ② 平均利用者数 20.2人/日
- ③ 平均稼働率 80.9%
- ④ 3月末登録者数 83人
- ⑤ 利用定員数 25人/日

(4) 認知症型デイサービスひいな
利用状況

	4月	5月	6月	7月	8月	9月
利用延人数	223	222	215	230	223	228
平均利用者数	8.6	8.5	8.3	8.5	8.6	8.8
稼働率	71.5	71.2	68.9	71.0	71.5	73.1
	10月	11月	12月	1月	2月	3月
利用延人数	240	219	217	216	206	220
平均利用者数	8.9	8.8	8.7	9.0	8.6	8.1
稼働率	74.1	73.0	72.3	75.0	71.5	67.9

- ① 延利用人数 2, 659人
- ② 平均利用者数 8.6人
- ③ 平均稼働率 71.7%
- ④ 3月末登録者数 22人
- ⑤ 利用定員数 12人/日

(5) 小多機 hina
利用状況

	4月	5月	6月	7月	8月	9月
通い延人数	352	393	391	391	386	352
訪問延回数	250	228	261	313	314	258
宿泊延人数	162	203	177	166	199	150
登録延人数	614	651	645	691	713	612
稼働率	81.9	84.0	86.0	89.2	92.0	81.6
	10月	11月	12月	1月	2月	3月
通い延人数	375	336	365	392	367	418
訪問延回数	234	207	205	133	125	180
宿泊延人数	183	144	161	212	172	198
登録延人数	651	615	604	558	504	593
稼働率	84.0	82.0	77.9	72.0	72.0	76.5

- ① 通い延人数 4,518人 訪問延回数 2,708人 宿泊延人数 2127人
- ② 平均登録数 20.4人/日
- ③ 平均稼働率 81.6%
- ④ 平均介護度 2.35
- ⑤ 利用登録者数 25人(3月末登録者数21人)

(6) 居宅介護支援事業所ひいな

介護度別ケアプラン作成件数

(単位:件)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月
要支援1・2	9	10	10	9	8	7
要介護1	35	37	37	37	37	39
要介護2	20	18	21	23	23	21
要介護3	20	19	18	18	17	16
要介護4	8	9	9	10	8	8
要介護5	4	3	2	1	0	0
みなし	0	0	0	0	0	2
事業対象	1	1	0	0	1	1
	10月	11月	12月	1月	2月	3月
要支援1・2	7	7	7	6	6	6
要介護1	38	36	39	40	41	42
要介護2	23	21	20	21	21	22
要介護3	19	18	19	17	16	15
要介護4	8	9	10	11	11	11
要介護5	1	1	2	2	2	3
みなし	0	0	0	0	0	0
事業対象	1	1	1	1	1	1

- ① 介護保険認定確保延人数 1,059人(みなしを含む)
- ② 介護予防認定確保延人数 92人
- ③ 事業対象認定確保延人数 10人

要介護認定調査件数

(単位:件)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月
在宅	4	0	0	3	3	5
	10月	11月	12月	1月	2月	3月
在宅	1	2	0	0	3	3

- ① 年間調査合計 24件

2 施設整備

今年度より居室エアコンと居室ベッドの計画的な更新を開始し、エアコン8台とベッド3台を更新した。そのほか居室エアコン3台、ダイルームエアコン1台の故障があり更新した。

また、県の新型コロナウイルス包括支援交付金により、Web 会議用システムや大型テレビ、タブレット、パーティション、空気清浄機等を整備した。

今後は特殊浴槽や業務用洗濯機等の更新も計画的に実施していきたい。

3 人材育成

新卒者、中途採用者ともプリセプター制度によりプリセプターおよび法人巡回指導担当を中心に指導した。特に未経験者には基礎的な部分の指導から悩みの相談までより手厚く時間をかけて指導した。

外部研修については新型コロナウイルスの影響でほとんど派遣できなかったが、年度終盤で Web 研修が導入され受講できたものもあった。施設内研修についても施設全体での集合研修ができず、事業所毎の資料に沿った研修となった。

4 選ばれる施設・選ばれる職場

在宅部門連絡会を中心に利用者情報や空き情報を共有し、新規利用希望者に対し適切なサービス提供ができるよう調整した。

各事業所とも新型コロナウイルス感染防止対応を確実に実施し、利用者・家族に対しても随時情報提供や注意喚起等実施したことで利用者・家族に安心して利用していただくことができた。また、面会を制限している分、日頃の生活の様子等をお便りや写真などで細目にお知らせした。

接遇・マナー力向上を目指し各事業所係会を中心に月毎にテーマを設け改善に取り組んだ。

5 I T化推進

新型コロナウイルス感染防止対応のため直接面会を制限していたが、PCやタブレットを使用しリモートでの面会ができるようにした。また、家族向けにホームページのスタッフブログに利用者の生活の様子を多く掲載した。

コロナ禍での会議参加や研修受講等を可能とするため、ICT機器や環境を整備した。

6 みゆき会グループ、自治体、他関係機関との連携の推進

みゆき会とは、例年同様介護職喀痰吸引等研修において紅寿の里と研修受講や

講師派遣で連携した。

自治体、関係機関とは、新型コロナウイルス対応や町内の豪雨災害の対応で連携を密にした。

7 社会福祉法人（施設）としての公益的取組の推進

新型コロナウイルス感染防止対応のため、外部から人を招いての行事はすべて開催できなかったが、地域高齢者会食会の代替行事として対象者の自宅を個別に訪問し資料や粗品を配付する取り組みを実施した。

夏の豪雨災害の際、職員を災害ボランティアとして派遣した。

8 その他

(1) ひいなの里 施設整備等

月 日	工事名等	請 負 業 者	金額 (税込)
6月 9日 (火)	認知デイノートPC購入 (1台)	(株)メコム	105,600円
9月 23日 (水)	ときわ東居室エアコン故障更新 (1台)	弘栄設備(株)	264,000円
10月 16日 (金)	居室ベッド (3台)	岡崎医療(株)	829,620円
10月 23日 (金)	ときわ東居室エアコン故障更新 (1台)	遠藤設備(株)	176,000円
11月 6日 (金)	Web 会議用システム	山形ゼロックス(株)	198,050円
11月 10日 (火)	あかね東居室エアコン定期更新 (8台)	遠藤設備(株)	1,419,000円
11月 19日 (木)	Web 会議用テレビ	ケーズデンキ	275,000円
11月 30日 (月)	パーティション	スペリア	274,890円
1月 7日 (木)	空気清浄機 (9台)	ケーズデンキ	742,000円
2月 3日 (水)	i P a d (3台)	ケーズデンキ	114,840円
2月 4日 (木)	無線ラン工事	山形ゼロックス(株)	307,186円
2月 8日 (月)	厨房室外機修繕工事	遠藤設備(株)	116,600円
2月 18日 (木)	入所ノートPC購入 (2台)	(株)メコム	220,000円
2月 25日 (木)	あかね東テイルムエアコン故障更新	遠藤設備(株)	897,600円
3月 15日 (月)	ときわ東居室エアコン故障更新 (1台)	遠藤設備(株)	176,000円

(2) 諸行事、その他

月 日	行 事 名	会 場	備 考
10月20日 (火)	敬老会	ユニット毎	新型コロナ感染対策
11月2日・4日	高齢者会食会	自宅訪問	資料、粗品配付
11月16日 (月)	総合防災訓練	ひいなの里 小多機 hina	通報・避難・ 消火訓練

3月26日(金)	夜間想定総合防災訓練	ひいなの里 小多機 hina	避難・消火訓練
----------	------------	-------------------	---------

(3) アクシデント状況

報告数 1,119件(内、アクシデント308件 ヒヤリハット811件)
骨折事故等 2件(左恥骨骨折 胸骨骨折)

(4) 苦情対応

苦情件数 4件(内、サービス支援等に関する事2件 食事に関する事1件
その他1件)

(5) 車両事故

事故件数 10件(内、人身事故 0件)

《 ながすずの里 》

1 経営基盤の安定

特養平均稼働率97.4%(前年98.4%)、GH平均稼働率98.6%(前年97.5%)、小規模多機能平均登録稼働率97.7%(前年99.8%)、居宅介護担当確保1,141件(前年825件)となった。特養は体調不良等による入院などの影響により目標を下回った。GHは前半、安定した稼働を維持、後半にかけ体調不良による入院等が発生した影響もあったが目標をクリアできた。小規模多機能は、新型コロナウイルスの影響もあったが、終始安定した推移で稼働したことや宿泊数が増加したことで大きな収入増となった。居宅は3名体制に移行したことや新規利用者も増加したことで目標は達成できた。

ながすずの里サテライト化に関する協議も後半から実施、拠点経営の改善及びサービス向上を目的に多職種の検討協議を実施した。

令和2年度収入予算については目標を達成、収支差額の数字も改善しているが、施設経営上、更なる改善を要す。

(2) 地域密着型特別養護老人ホーム

利用状況

	4月	5月	6月	7月	8月	9月
利用延人数	836	899	845	849	855	851
平均入所者数	27.9	29.0	28.2	27.4	27.6	28.4
稼働率	96.1	100	97.1	94.4	95.1	97.8
平均介護度	4.27	4.27	4.27	4.27	4.32	4.34

	10月	11月	12月	1月	2月	3月
利用延人数	867	844	899	884	791	891
平均入所者数	28.0	28.1	29.0	28.5	28.3	28.7
稼働率	96.4	97.0	100	98.3	97.4	99.1
平均介護度	4.34	4.27	4.27	4.2	4.24	4.24

- ⑥ 延利用者数 10,311人
- ⑦ 平均入所者数 28.2人/日
- ⑧ 平均稼働率 97.4%
- ⑨ 平均介護度 4.27 (各月末時点平均)
- ⑩ 利用定員数 29床

入所待機者数

(3月末現在)

	未認定等	介護度1	介護度2	介護度3	介護度4	介護度5	合計
上山市	0	5	15	51	12	17	100

内訳 男性 35人 女性 65人

(2) グループホーム

利用状況

	4月	5月	6月	7月	8月	9月
利用延人数	540	558	540	558	541	534
平均入所者数	18.0	18.0	18.0	18.0	17.5	17.8
稼働率	100	100	100	100	97.0	98.9
	10月	11月	12月	1月	2月	3月
利用延人数	544	528	544	537	504	552
平均入所者数	17.5	17.6	17.5	17.3	18.0	17.8
稼働率	97.5	97.8	97.5	96.2	100	98.9

- ⑥ 延利用人数 6,480人
- ⑦ 平均利用者数 17.8人/日
- ⑧ 平均稼働率 98.6%
- ⑨ 平均介護度 2.75
- ⑩ 利用定員数 18人/2棟

(3) 小規模多機能

利用状況

	4月	5月	6月	7月	8月	9月
延通い人数	309	458	445	465	436	457
延訪問回数	173	269	258	275	270	291
延宿泊人数	218	235	222	231	234	225
延登録者数	870	882	823	837	857	870
稼働率	100	98.1	94.6	97.5	99.8	100
	10月	11月	12月	1月	2月	3月
延通い人数	472	452	481	474	437	477
延訪問回数	292	286	300	393	366	421
延宿泊人数	240	240	262	259	239	259
延登録者数	883	840	871	899	812	899
稼働率	98.2	96.6	96.9	100	100	100

① 延通い人数 5,363人 延訪問回数 3,594人 延宿泊人数 2,864人

② 平均登録者数 28.3人/日

③ 平均稼働率 97.7%

④ 平均介護度 1.8

⑤ 利用登録者数 29人(3月末現在登録者数29人)

(4) 居宅介護支援事業所

介護度別ケアプラン作成件数

(単位：件)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月
要支援1・2	4	4	4	4	4	4
要介護1	34	34	34	30	29	31
要介護2	32	34	32	30	30	31
要介護3	13	14	17	19	21	22
要介護4	13	7	8	7	6	7
要介護5	6	6	6	5	6	6
みなし	0	0	0	0	0	0
	10月	11月	12月	1月	2月	3月
要支援1・2	4	4	4	3	5	5
要介護1	29	30	30	31	33	31
要介護2	30	31	34	33	30	29
要介護3	22	22	19	22	21	21
要介護4	7	8	7	10	8	7
要介護5	5	6	6	6	5	5
みなし	0	0	0	0	0	1

- ③ 介護保険認定確保延人数 1, 141人
- ④ 介護予防認定確保延人数 49人

要介護認定調査件数 (単位：件)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月
在宅	2	1	2	4	3	5
	10月	11月	12月	1月	2月	3月
在宅	10	1	4	2	1	1

② 年間調査合計 36件

2 施設整備

保守契約に基づき機器等の点検を実施、新たな設備等の整備はない。12月期から施設内エアコンが動作不良のため修繕工事を実施した。

3 人材育成

令和2年度もキャリア段位の取り組みを実施、アセッサー1名、キャリア段位取得者4名の養成及び中途入職者については、プリセプター制度による人材育成を実施した。研修会については新型コロナウイルスの影響もあり施設外研修実績が少なく、施設内研修でも集合研修が実施できないことから、紙媒体・データベースを用いて専門研修等を実施した。また、昨年度に引き続き職場単位の課題解決のため取り組み検討を実施した。

また、サテライト化の実施準備として役職者の職務分掌、管理職としての役割n再構築を行った。

4 選ばれる施設・選ばれる職場

専門性の深化については、新型コロナウイルスの影響により、特定行為業務従事者研修やその他専門研修の受講ができなかったが、認知症介護実践者研修1名、ユニットリーダー研修、認知症管理者研修及び計画作成者研修に1名参加し資格取得に結び付けることができ、専門性を持った職員を育成した。また、特定行為業務従事者研修やその他の資格取得研修などは感染症防止のため受講できない研修もあった。

介護職以外の専門職によるサービス連携については、口腔衛生管理の向上として専従の歯科衛生士の助言により、利用者個人々に合わせた口腔ケアの実践を毎食後に行えた。機能訓練の向上では、柔道整復師の助言を受けて、生活の中での歩行訓練や楽しみながらの活動の他、利用者個人に合わせた体位交換やポジショニングを随時検討・実施することができた。

また、職員同士の交流など、感染症防止の観点より互助会等の活動計画が全て中止となり親睦を深めることが未達となった。

5 みゆき会グループ、自治体、他関係機関との連携の推進

他拠点との交流や介護部門連絡会など専門性を持った連携を実施した。また、関係機関・行政との関係構築や連携を実施した。

6 社会福祉法人（施設）としての公益的取組の検討

社会福祉法人の公益的取組みとして、利用者負担軽減事業を2名の利用者に対して実施した。

施設の納涼祭、長清水地区内の地域行事への参加や施設外での活動については、新型コロナウイルスの影響より、中止や自粛があり活動が行えなかった。また、かみのやまカフェ（認知症カフェ）も一時再開できたが、感染拡大防止の観点から積極的な活動が行えなかった。

7 その他

(1) ながすずの里 施設整備等

月 日	工事名等	請 負 業 者	金額（税込）
6月23日（火）	加圧給水ポンプ修繕	㈱朝日工業社	74,800円
7月3日（金）	配膳車修理（3台）	日本調理機㈱	121,440円
9月1日（火）	空調機修繕	遠藤設備建設㈱	258,500円
1月15日（金）	空調機修繕	遠藤設備建設㈱	198,000円
3月5日（金）	除雪機修理	㈲カシワ機工	127,600円

(2) ながすずの里 諸行事

月 日	行 事 名	会 場	備 考
7月10日（金）	防災訓練	ながすずの里	総合訓練（日中想定）
8月24日（月）	ビアパーティー（長期入所）	ながすずの里	
8月27日（木）	夏祭り（グループホーム）	ながすずの里	
9月18日（金）	敬老会	ながすずの里	
11月6日（金）	防災訓練	ながすずの里	総合訓練（夜間想定）

(3) アクシデント状況

報告書数 255件（内ヒヤリハット279件）

骨折事故等 1件

（足関節内果骨折1件）

- (4) 苦情対応
苦情件数 4件 (サービスの内容に関すること等)
- (5) 車両事故
事故件数 0件 (内、人身事故 0件)